



ひかりが丘開設10周年記念 交流座談会開催

2月9日(金)、ひかりが丘開設10周年を記念して、カブカブ竹山にて、初めての交流座談会が開かれました。この日、集まったのは開設当初からのメンバーを中心にひかりが丘より、馬上さん、林さん、富田さんの3名と竹山より黒滝さん、細萱さん、藤原さん、原橋さん、中山さん、酒巻さん、そして新人の坂口さんの総勢11名。

話が進まなかったらどうしようの心配もよそに、座に着くなり「こんにちは～」「ひさしぶり～」と和やかなムードが流れ、とても良い感じでスタートしました。

それぞれが自己紹介をしたあと、ひかりが丘が仮事務所だった頃のジャム作りの話や、竹山ができた頃の棚やテーブル作りの苦労話も出てきて、開設時から働いている所長の鈴木さんから思わず、「そうだった。そうだった～」という声も出るほど、なつかしいあの頃にタイムスリップでした。

終わりには、もっと一緒に交流したいねえと言う話で盛り上がり、ボウリングやカラオケ、ついには温泉旅行なんて話も出て、これからのカブカブの活動が楽しくなりそうな予感です。

カブカブでは、何が楽しい?の質問に「いろいろ作るのも楽しいけれど、いろんな人と話したりするのがとても楽しい。」と答えてくれた馬上さんの言葉がとても印象に残りました。

(カブカブ竹山 伊東)



この座談会にも参加して下さった林由紀恵さんが、2月22日に急逝されました。ご冥福をお祈りいたします。



チーズケーキ・ガトーショコラ販売

カブカブ竹山では、11月より自家製チーズケーキ・ガトーショコラの販売を始めました。おかげさまで売り上げ好調。ぜひ一度食べに来てください。



おやつにと作っていたケーキがいつの間にかお店に出すまでになりました。レシピは、みんなで楽しみながら作れるように考えたオリジナルです。(千葉)



小さな仮事務所から出発したカブカブ(ひかりが丘)が10周年を迎えました。あっという間の10年間ということですが、いろんな苦労や困難があったことと思います。これからも地域の方々をはじめとする多くの方々の支えを得ながら「誰でも集える暖かい空間」として愛される場でありたいと思います。(編集:伊東明代)

*後援会では、出来ることを一緒にお手伝いして下さる方をお待ちしております。(^^)/

編集・発行
FHSネットカブカブ事務局(代表 三島賢治)
〒241-0001
横浜市旭区上白根町891 地域作業所カブカブ内
e-mail mkenzy@jt9.so-net.ne.jp
Tel&Fax 045-953-6666

地域作業所カブカブとカブカブ竹山の後援会
「FHSネットカブカブ」の通信です。

クラムボンはおカブカブわらったよ



作: 板野淳子

第3号 2007年4月1日発行

地域作業所カブカブ

1997年4月開所。横浜市旭区ひかりが丘団地にあります。約15人のメンバーで、喫茶、クッキー等製菓と他作業所製品、リサイクル品販売、軽作業等を行っています。近所のひかりが丘地域ケアプラザ内の喫茶コーナーも営業しています。

横浜市旭区上白根町891 ひかりが丘団地商店街内
TEL&FAX 045-953-6666

地域作業所カブカブ竹山

2002年4月に横浜市緑区竹山団地中央商店街にオープンしました。喫茶とギャラリー、アート工房で約15人が働いています。

横浜市緑区竹山3-1-8 竹山中央商店街内
TEL&FAX 045-934-6668

新会員募集と継続加入のお願い
FHSネットカブカブでは、地域作業所カブカブとカブカブ竹山の運営を応援するために、広く会員を募集しています。
年会費 一口1000円、
一口以上何口でも結構です。
郵便振替
00290-2-36249 FHSネットカブカブ



カプカブ(ひかりが丘)から

2006年歳時記

- 1月： 新年会 デンマーク大使館訪問
- 3月： ミコミコ訪問 花見(四季の森公園)
- 4月： グループ外出(ズーラシア)
- 5月： ぱればれフェスタ 木楽舎訪問
- 7月： 団地祭り 学習会(障害者自立支援法)
- 8月： ケアプラザクッキー教室
- 9月： カプカブ祭り(喫茶開店8周年)
お出かけアート展覧会
- 10月： 旭陵高校文化祭 自立支援法反対集会
- 11月： 日帰り旅行(お台場方面) 旭区物産展
みどり養護学校文化祭
- 12月： ひかり福祉フェスタ 忘年会

その他、リサイクルバザー開催(毎週火曜日)、
陶芸教室、洋裁教室(毎月)など。



高橋智美

佐藤千加子



ひろみ

林由紀恵



10周年に寄せて

横浜旭陵高校の桐谷鋼哉先生からお祝いの
メッセージを紹介します。

10周年おめでとうございます。カプカブのみなさんには、本校社会科の「人権を学ぶ」という科目でこの6年間、交流授業をお願いしてきました。同地区なので、これからもぜひ交流を続けさせていた
だきたいと願っています。

～交流授業後の生徒の感想～

- ・時間が過ぎるのがあっという間で、終わる頃には帰るのがちょっと名残惜しかったです。
- ・その空間がとてもゆったりしていて、暖かい気持ちになれる場所だと思いました。
- ・初めは正直言うと抵抗があった。でも、作業に加わるとみんな明るく、丁寧に教えてくれた。とてもリラックスというか、心が和んだ気がした。一番嬉しかったのは、ある方が名前を覚えてくれたことだった。カプカブに来た時と帰る時では、自分の障害のある人に対する考え方が変わった。嫌なこととかあったけど、ここへ来たら、全部とは言えないけど忘れられた気がした。カプカブへ来ていなかったら、障害のある人と接することはなかったし、差別したまま、大人になっていったと思う。カプカブの人たちに感謝したい。

桐谷先生は、以前みどり養護学校で働いていた頃に、カプカブの現メンバーを担当したり、部活動を担当したりしていました。旭陵高校の皆さんとは、これ以外に文化祭で出張喫茶として参加させていただいたり、生徒会の皆さんから、文化祭の売り上げで琉球ガラスのコップを寄贈していただくなど、交流が広がっています。これからも末永く交流させていただきたいです。(カプカブひかりが丘 鈴木)



中里真弓



カプカブ(竹山)から

2006年度歳時記

- 4月： 花見
- 5月： 絵画交流作品展
フリーマーケット(商店街)
- 6月： 「ひょうげんライブ」開催
- 7月： カラオケレク 商店街夏祭り花火大会
工作教室 (染色)
- 8月： 工作教室 (油絵)
工作教室 (スタンド人形、フェルト玉)
納涼カラオケ プールレク
- 10月： たけまちフェスタ
養護学校合同作品展
- 12月： フェスタみどりのわ
「ひょうげんライブ」
カラオケレク 忘年会
- 1月： 織物講習会
- 2月： 江ノ島旅行泊2日
- 3月： かれん見学 カラオケレク

その他、ブナの森作業所と絵画交流など。



江ノ島旅行より

